

信州“いい川”づくり研修会

テーマ：多自然川づくり～その技術と推進の仕組み～



平成18年10月に示された「多自然川づくり基本指針」を受け、「多自然川づくり研究会」(座長：島谷幸宏)は、川づくりの考え方、計画、施工に関する技術等を示した「多自然川づくりポイントブック(Ⅰ～Ⅲ)」を作成してきました。

また、平成19年から24年まで東京において公開型研修会を年1回開催してきました。その過程の中で、各地の河川特性を考慮した魅力ある川づくりを進めるため地域研修の要請が高まりました。本研修会は日本の多くの“源流”を有する“長野県の川づくりのあり方”を、川づくりに関わる行政・民間の技術者のスキルアップを目指して開催するものです。また、今まで川づくりに関して参加することの少なかった市民・住民の方々の参加も求め、会場全体で議論しながら研修を行う公開型ワークショップ方式の研修としたいと考えています。

■日時・会場

◇日時：2013年1月24日(木) 午前10時～午後4時

◇会場：飯島町文化館 小ホール (上伊那郡飯島町飯島2489番地)

TEL 0265-86-5877 ※飯島町役場南

■募集人数・対象者

80名(無料・先着順)

対象：行政、設計・施工事業者の川づくり担当者、研究者、市民・住民で川づくりに関心の高い方

※「多自然川づくりポイントブックⅢ」(2,500円)を、研修時に使用します。

すでにお持ちの方は当日持参してください。(お持ちでない方は、申込時に事前販売致します。)

■プログラム概要 一部予定、継承略

10:00 ■開会 あいさつ・主旨説明 山道 省三(NPO法人 全国水環境交流会 代表理事)

10:05 ■講座1「応用生態工学と河川について考える」 玉井 信行(東京大学名誉教授)

10:55 ■講座2「洪水がつくる川の自然」 沖野 外輝夫(信州大学名誉教授)

11:45 <昼食>

12:40 ■講座3「多自然川づくりポイントブックⅢのポイント」 萱場 祐一(独立行政法人 土木研究所)

13:25 ■事例報告と討論

・コーディネーター：吉村 伸一(多自然川づくり研究会、株式会社吉村伸一流域計画室)

1) 事例報告(75分)

① 「“清流”岐阜県の川づくり事例」(30分) 松本 省吾(岐阜県県土整備部河川課)

② 「長野県の川づくりの取組み事例1」(15分) 矢澤 聖一(国土交通省 天竜川上流河川事務所工務課)

③ 「長野県の川づくりの取組み事例2」(15分) 鎌田 朝秀(長野県建設部河川課)

④ 質疑(10分)

14:40 2) 公開討論(70分) ※会場からの意見・質問を含めて行います

・パネラー：松本 省吾(岐阜県県土整備部河川課)

矢澤 聖一(国土交通省天竜川上流河川事務所工務課)

鎌田 朝秀(長野県建設部河川課)

藤井 政人(国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課)

15:50 ■総評 吉村 伸一(多自然川づくり研究会、株式会社 吉村伸一流域計画室)

15:55 ■閉会あいさつ 福澤 浩(NPO法人天竜川ゆめ会議 代表理事)

■主催：特定非営利活動法人全国水環境交流会／特定非営利活動法人天竜川ゆめ会議

■共催：長野県／飯島町／応用生態工学会長野／(社)建設コンサルタンツ協会 関東支部長野地域委員会／(一社)長野県測量設計業協会

■後援：国土交通省中部地方整備局／国土交通省北陸地方整備局

長野県河川協会／社団法人長野県建設業協会／一般社団法人長野県南部防災対策協議会／

一般社団法人南信防災情報講義会／天竜川漁業組合／信濃毎日新聞社／中日新聞社／長野日報社／

市民新聞グループ／新建新聞社／(株)エコシティー駒ヶ岳

【問い合わせ(事務局)】

・NPO法人全国水環境交流会 電話 03-3408-2466 ファクシミリ 03-5772-1608 E-mail:mizukan@mizukan.or.jp

・(現地)NPO法人天竜川ゆめ会議 ファクシミリ 0265-83-7745 駒ヶ根市赤穂 14616-67 jimukyoku_tenet@yahoo.co.jp

※当研修会は、技士会 CPDS、測量系・設計系 CPD の認定を受けています。

「信州“いい川”づくり研修会」は、財団法人河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。